

「西之表市立榕城小学校鉄砲太鼓隊伝承活動の取組」

1 学校名

西之表市立榕城小学校

2 学年・人数

3年生（6人），4年生（8人），5年生（4人），6年生（2人）【計20人】

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

平成31年4月～令和2年3月（基本：月・木）榕城小学校多目的ホール

令和元年 7月24日（水）～26日（金） あっぽーらんど（夏合宿）

(2) 発表の日時・場所

平成31年4月27日（土） ヨットレースセレモニー（青果市場）

令和元年 5月 5日（日） 日本丸セレモニー（西之表港）

令和元年 5月11日（土） 百合砂祭り（百合砂苑）

令和元年 6月22日（土） 結婚式披露宴（ホテルニュー種子島）

令和元年 8月17日（土） わらび苑夏祭り（わらび苑）

令和元年 8月24日（土） 鉄砲祭り前夜祭（市民会館）

令和元年 8月25日（日） 鉄砲祭り本祭りパレード（西之表市街）

令和元年 8月30日（金） せいざん病院夏祭り（せいざん病院）

令和元年 8月31日（土） 西俣花火大会（西俣）

令和元年 9月29日（日） 秋季大運動会（榕城小）

令和元年10月 9日（水） 飛鳥Ⅱセレモニー（西之表港）

令和元年10月26日（土） フラフェスタ（市民会館）

令和元年10月27日（日） ジロ・デ・種子島2019（西之表港）

令和元年10月27日（日） 榕城小PTAフェスタ（榕城小）

令和元年10月30日（水） 飛鳥Ⅱセレモニー（西之表港）

令和元年11月 4日（月） 日本太鼓ジュニアコンクール（日置市）

令和元年11月 5日（火） 県移動教育委員会（榕城小）

令和元年11月10日（日） 商工フェスタ（青果市場）

令和元年11月25日（月） お祝い（ホテルニュー種子島）

令和元年12月 1日（日） J A祭り（中種子家畜市場）

令和元年12月21日（土） コスモクリスマス会（旧古田中体育館）

令和元年12月31日（火） 年明けカウントダウン（伊勢神社）

令和2年 1月 3日（金） 成人式（市民会館）

令和2年 2月 お披露目会（榕城小多目的ホール）

令和2年 3月 解隊式（榕城小多目的ホール）

4 伝承・活用に取り組んでいる郷土芸能について

(1) 名称

榕城小学校鉄砲太鼓隊（ようじょうしょうがっこうてっぼうたいこたい）

(2) 由来

榕城小学校鉄砲太鼓隊は、種子島鉄砲太鼓を榕城小学校児童に伝承させ、榕城小学校の特色および伝統ある教育活動として後世に伝えることを目的として、平成5年に発足された。以降、児童に郷土芸能の自負と誇りを持たせ、練習の中で、集中力・協調性・質実剛健さ・連帯意識を培い、演奏の発表を通して、学校や市、その他の行事に積極的に協力・貢献している。

(3) 構成等

長胴太鼓（15） 大太鼓（1） 桶胴太鼓（2） 締太鼓（2）

代表曲「鉄砲太鼓」は、種子島に伝わる火縄銃をテーマに、西南戦争当時の戦の様子を和太鼓で勇壮に表現したものである。火縄銃を敵に向け、息を潜めたり、狙いを定めたり、弾を詰めたりする様子を太鼓を交互に構えて表し、前列と後列とで鉄砲の撃ち合いを表現する場面が一番の見所である。

5 保存会や地域との連携の具体

今年度から、「種子島鉄砲太鼓保存会」から依頼を受け、合同で多くのイベントに参加している。これにより、「鉄砲太鼓保存会」に興味をもつ児童が増え、将来、入会しようと考え始めた児童もあり、種子島鉄砲太鼓を伝承していく体制が整いつつある。

6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

学校と「種子島鉄砲太鼓保存会」が連携・協力しながら種子島鉄砲太鼓を伝承していくために、「榕城小鉄砲太鼓隊」を同好会として位置付け、学校も支援している。入隊した児童が地域のイベントで披露している。今年度は、「日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島大会」にも参加し、審査員が最も感動した団体に与える「審査員特別賞」を受賞した。地域と連携して鉄砲太鼓を伝承していける体制が整いつつある。

7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



練習風景



日本太鼓ジュニアコンクール鹿児島大会

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【児童】

地域の方々からたくさんのあたたかい言葉をかけていただき、励みになる。

【保護者】

太鼓を通して、たくましく成長する子供の姿がうれしい。

【保存会】

合同でイベントに参加し、迫力ある演奏ができた。将来、保存会にも積極的に参加して欲しい。

【教職員】

児童の活躍がうれしい。演奏もレベルアップしてきたように感じる。また、今年度から担当が8人になり、月に1回程度、輪番で練習始まりの出欠確認を行っている。教職員への負担は、軽減されつつある。